



女性建築士の集い ～野幌・江別 レンガを巡る～ 鈴木 彩恵 (札幌支部)

今年も女性建築士の集いの季節がやってまいりました。9月7日土曜日に開催いたします。

今回はレンガ建築を巡る見学コースになっております。野幌・江別は古くから「レンガのまち」と言われ、昭和の最盛期には多くの工場も操業されており生産も盛んでした。現在は建築様式も様変わりし、稼働している工場も数社のみとなりましたが、魅力的な建物はまだまだたくさん現存しております。

まず最初に「森のちゃれんが」の愛称で親しまれている北海道博物館で集合します。



北海道博物館

こちらでは博物館研究グループ研究職員で建築学を担当されている鈴木朋世さんに解説をお願いしております。1970年竣工（設計：佐藤武夫）から50年、外観は巨大な正方形の枠の形をしています。また、花崗岩の石壁に囲まれた南正面のアプローチデッキ、正面玄関ホール、1階ロビー、北出口、記念塔までが一直線に並ぶように配置されています。残念ながら直線状にそびえ建っていた百年記念塔はなくなってしまいましたが、見どころいっぱいの素敵な建物で

す。どんなお話が聞けるのか今からとても楽しみです。

次は、恒例のランチタイムです。三角屋根の隠れ家的レストラン「ラ・フォルケッタ」でイタリア料理のランチコースを頂きます。



ラ・フォルケッタ

団体予約限定で、普段はなかなか利用できないスペシャルランチになります。季節の前菜、パスタ、ピザ、優しい食材で至福のひとつを過ごしましょう。

そして午後からは、(一財)北海道文化財保護協会 理事の石垣秀人さんに、江別市内のレンガ造りの建物をご案内していただきます。

江別セラミックアートセンターや、商業施設に姿を変えた旧ヒダ工場、復元された煙突が魅力の「EBRI」などを予定しています。



EBRI

江別レンガ愛にあふれる石垣さんのお話にも期待が高まります。

魅力的なレンガ建築を数々巡る事で、新しい発見があるかもしれません。たくさんのご参加をお待ちしております。詳しくはフライヤーをご確認ください。

勉強「自信を持てる話し方講習」と「新年会」

米本 一恵 (旭川支部)

令和6年3月30日

講師：林 ゆかり氏

(オフィスユー 代表取締役)

参加者数：勉強会 10名

新年会 11名

3月30日、春の陽気はまだまだですが、勉強会と新年会です。久しぶりにお会いできた方もいましたし、いつも元気な皆さんとお会いすることでこちらも元気になります。勉強会と新年会はサロン ド ボアさんで行われました。

勉強会の講師は「お菓子の家づくり」や「新年交礼会、建築士の日ビールパーティ」でもお世話になっている株式会社オフィスユーの代表 林ゆかりさんです。ラジオパーソナリティやMC、マナー・接客講師など幅広く活動されています。

今回の勉強会では、私たちが人前で話すときや会話するとき、自信をもって話をするために気を付けることなど、発声練習を交えながら、原稿を読む体験をしました。大きな声ではっきりと、言葉に抑揚をつけて、相手にわかりやすさと心地良さを与えるよう会話をしましょうとお話いただきました。林さんも人前では話をする時は「緊張します」とおっしゃっていたのが印象的でした。

新年会はサロン ド ボアさんのフレンチのコース料理で舌も目も楽しませていただきました。恒例のビンゴゲームでは一番でケーキとパンをゲットしました。



話し方講習